



六中の心

酒田市立第六中学校
学校だより 第18号
校長 齋藤 啓悦
令和2年8月21日

「団結」と「充実」の2学期 スタート！

「六中プライド」を持って、何事にも一生懸命取り組む！

全国的には新型コロナの感染拡大があり、夏に多い熱中症や水の事故などのニュースを聞くたびに、「命」の大切さを重く受け止め、六中は大丈夫だろうか心配しながら短い夏休みを過ごしていました。

幸い大きな事故の報告もなく、また、新型コロナの感染者も学校関係者にはありませんでした。(県内では8月に入ってから新規感染者1名が確認＝8/20現在) 無事に2学期をスタートできたことにほっとしています。

2学期のテーマは「団結」(第3節)と「充実」(第4節)です。そのためには日常活動に加え、運動会や合唱コンクール、学年行事などが現在の計画通りに実施できることが大事になります。(主な予定は次号に掲載)

生徒には「六中プライド」を持って何事にも一生懸命に取り組み、2学期で大きく成長してくれることを期待しています。

【2学期始業式「校長の話」＝一部抜粋】

1つ目は「六中プライド」についてです。

「プライド」とは「誇り」「自尊心」といった意味です。

皆さん一人一人が六中の代表です。恥ずかしくない行動をとり、自分たちの学校を誇りにする。

「どこの中学校ですか？」と聞かれ、「六中です」と胸を張って答えられる生徒でいてほしい。

学校の外では一人の行動が六中生全体の行動にとられます。あいさつがよかった、地域清掃を頑張ってくれたなど、学校にお礼の連絡が来ます。とてもうれしいです。

逆に地域の人に迷惑になるような言葉づかいや行動についても連絡がきます。ほとんどの生徒が頑張っていると思うと、これは悲しく、寂しい気持ちになります。

でも夏休み前に発行された「生活委員会」だよりを見たときはうれしかったです。それは、地域の方々に会ったら元気にあいさつしよう、地域貢献活動に参加しようという内容でした。これが六中生の良さだと改めて思いました。皆さんのこれからの行動に「六中プライド」が見られることを期待しています。

2つ目は2学期のテーマ「団結」と「充実」についてです。

2学期は「運動会」や「合唱コンクール」があります。

まずは運動会。縦割りの組活動にはまさに「団結」が必要です。学年も男女もこえて、仲間を大事にする集団、そして目標に向かって頑張る集団。いいですね。困っていたらみんなで助ける。

行事だけでなく、日々の授業、部活動、生徒会の日常活動など大事にしてください。六中生としての「団結」した先にあるのが「充実」です。全校生徒みんなでたくさんの経験をおし、成長する2学期にしてください。

新型コロナ対策は継続です。熱中症にも十分注意しながら、「六中プライド」をもって行動し、「団結」と「充実」の2学期にしていきたいと思います。



1学期の終業式と2学期の始業式では、各学年の代表生徒が反省や抱負を発表してくれました。

自分の生活を見つめなおし、課題をしっかりとらえて反省し、次に頑張ることを明確にしている内容で、こうした積み重ねで生徒は成長していくのだと実感しました。発表の内容だけでなく、態度も立派で、学年の代表にふさわしいものでした。2学期は「学習」「生活」「部活動」「行事」についてがんばりたいという抱負が多かったです。代表だけでなく、学年全体の目標として頑張してほしいと思います。

◆1学期終業式代表

1年2組 鈴木 心さん
2年2組 大久保悠加さん
3年4組 佐藤 涼子さん



◆2学期始業式代表

1年1組 佐藤 風花さん
2年3組 佐藤 理緒さん
3年2組 藤原 悠菜さん

